

水上勉生誕 100 周年記念「水上勉 ふるさとを描く」要項

～福井県公共図書館利用促進事業・ふるさと文学館連携企画～

1 趣 旨

今年は、おおい町出身の直木賞作家・水上勉(1919～2004)の生誕 100 周年にあたる。昭和から平成にかけて、水上勉は膨大な作品を発表し、文壇で活躍したが、福井を舞台とした作品も県内全域にわたって存在する。今年度の福井県の公共図書館利用促進事業として、県内各図書館で、その地域が舞台となった作品、またゆかりのある作品を紹介することで、県民のふるさと福井への関心を喚起する。

2 会 場 県内各公共図書館、福井県ふるさと文学館

3 期 間 夏休み(7/20～8/31)から読書週間(10/27～11/9)頃のなかで、各館で設定

4 内 容

- (1)各図書館のある地域が舞台となった作品やゆかりのある作品について、パネルで紹介する。 *おもな紹介作品については、下記一覧表参照
- (2)水上勉の著作、関連資料の本の特集

5 関連企画

- (1)水上文学の風景写真 特別展 (会場：若狭図書学習センター 期間：8月6日～9月1日)
→ 会場内に「水上勉 ふるさとを描く」の各作品紹介パネルを展示
- (2)生誕 100 年 水上勉展 (会場：福井県ふるさと文学館 期間：7月20日～9月23日)
→ 会場周囲に「水上勉 ふるさとを描く」の各作品紹介パネルを展示

舞台となった市町	(おもな) 作品名
(嶺北全体)	越前戦国紀行/越前記
あわら市	越前竹人形、芦原温泉にて(『小説の舞台再訪』ほか所収)
坂井市	三枚のハガキ(中野重治関係『わが別荘』所収)、日記抄(高見順関係『わが文学わが作法』所収)
永平寺町	土を喰ふ日々、禪とは何か(道元関係)
勝山市	吹雪の空白
大野市	美濃のお民(『てんぐさお峯』ほか所収)
福井市	越前一乗谷、越前一乗谷石仏
鯖江市	焚火、近松物語の女たち(近松門左衛門関係)
越前市	越前竹人形、弥陀の舞
池田町	越前大滝(『越の道』ほか所収)
越前町	越前竹人形、火の笛、花と波濤の越前岬(『負籠の細道』ほか所収)
南越前町	越前竹人形、帰山の雁、水仙(『現代民話』ほか所収 *越前町も舞台)
(嶺南全体)	若狭路/若狭の道、故郷、停車場有情
敦賀市	気比の松原(『わが山河巡礼』ほか所収)、海の葬祭
美浜町	湖の琴
若狭町	はなれ瞽女おりん、おきん
小浜市	波影、城、若狭湾の惨劇(*おおい町も舞台)
おおい町	若狭幻想、地の乳房、母一夜、冥府の月、山の暮れに、おもんの谷(『鳩よ』ほか所収)
高浜町	霧と影、椎の木の暦、白蛇抄

